

令和 7 年度 三重県高等学校剣道秋季大会

期 日

令和 7 年 11 月 3 日（月・祝） 10：00 開会式

会 場

亀山市西野公園体育館

主 催

三重県学校剣道連盟

競技役員

会 長 三ツ矢文彦

副 会 長 阿形 克己 玉置 亮

専 門 部 長 今高 成則

来 賓 長谷川恵一 濱田 和義

委 員 長 尾上誠一郎

副 委 員 長 山口 一 緒方美穂子

審 判 長 河合 貞志

副 審 判 長 前 義典

審 判 員 三重県高等学校体育連盟剣道専門部審判員 他

救 護 實平 貴雄

補 助 員 白子高校 津西高校 鈴鹿高校 三重高校

会場責任者 寺下 伸

大会・試合要項（抜粋および追加・変更点）

1. 日程

11月3日（月・祝） 8：30 役員入場、会場準備
選手・引率者・大会関係者・観客入場
会場準備ができ次第、練習開始
9：30 審判会議
9：50 練習終了
10：00 開会式、終了後試合開始

2. 運営方法

- ① 第1～4試合場 男子団体 1回戦
- ② 第1・3試合場 男子団体 2回戦～準々決勝まで
第2・4試合場 女子団体 1回戦～準々決勝まで
- ③ 第1・3試合場 男子団体 準決勝
第2・4試合場 女子団体 準決勝
- ④ 第1試合場 男子団体 決勝
第2試合場 女子団体 決勝

3. 試合要領 全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則、全国・三重県高体連剣道専門部申し合わせ事項による。

a. エントリー

【団体戦】男女とも次のいずれかの通り。

- i. 各校1チーム（3名以上8名以内の選手）を登録する。
- ii. 1名または2名で出場を希望する学校は、事務局により合同チームを作成する。

b. 試合方法

【団体戦】男女ともエントリー数が16チーム以上の場合は決勝までトーナメント戦を行い、15チーム以下の場合は予選リーグの後、上位4チームによる決勝トーナメント戦を行う。試合時間は4分とし、以後引き分けとする。

<トーナメント戦>チームの勝敗は、勝者数・総本数の順で決する。チームの勝敗が決しない場合は代表者戦を行う。出場選手5名のうち任意の1名に

よる4分1本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本を取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は4分とし、延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。

「休息」・・・立礼の位置まで下がらせて深呼吸させる。試合再開までは1分程度を目途とする。

「休憩」・・・選手を選手席に戻し、面を外させて給水させる。試合再開までは4分程度を目途とする。審判員も一度審判員席に戻る。

c. オーダー順の提出

前の試合の次鋒戦が終わるまでに所定の用紙を試合場の係に提出すること。

4人チームは「次鋒・中堅・副将・大将」、3人チームは「中堅・副将・大将」に選手を登録する。また、合同チームは対戦チームの出場人数を超えて出場してはいけない。

4. その他

a. 1階フロアに入れるのは、剣道部員、引率者、審判員、来賓、大会役員、大会関係者のみとする。

b. 竹刀検量は、準備ができ次第体育館内で行う。

※男子480g以上、女子420g以上。

※先皮の長さは先端より5cm以上。先細の竹刀については使用を禁止とする（男子26ミリ以上、女子25ミリ以上）。

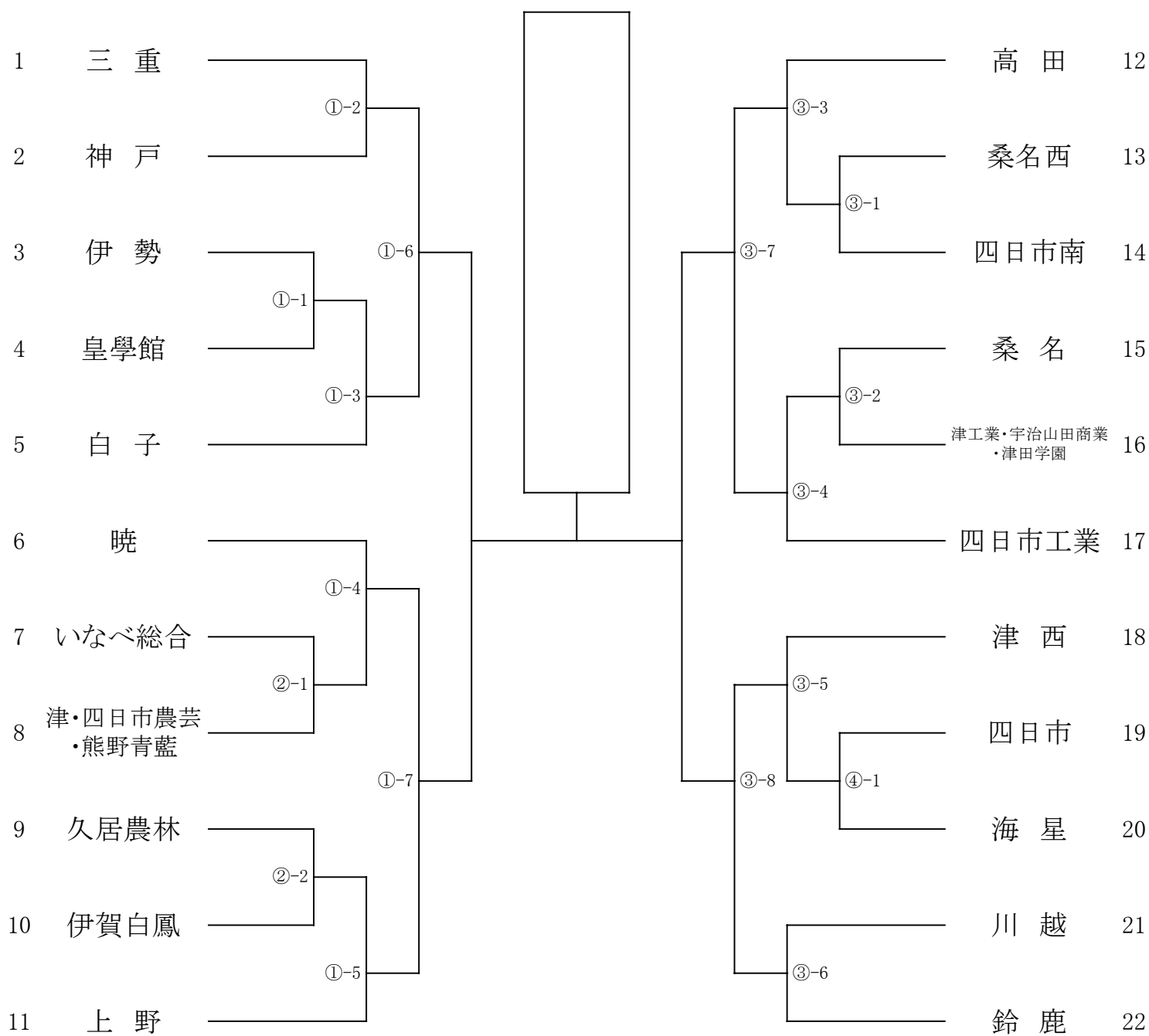
c. 学校名、名前を明記した名札を必ずつけること。

d. 大会中の傷害について応急処置はするが、その後の責任は負わない。

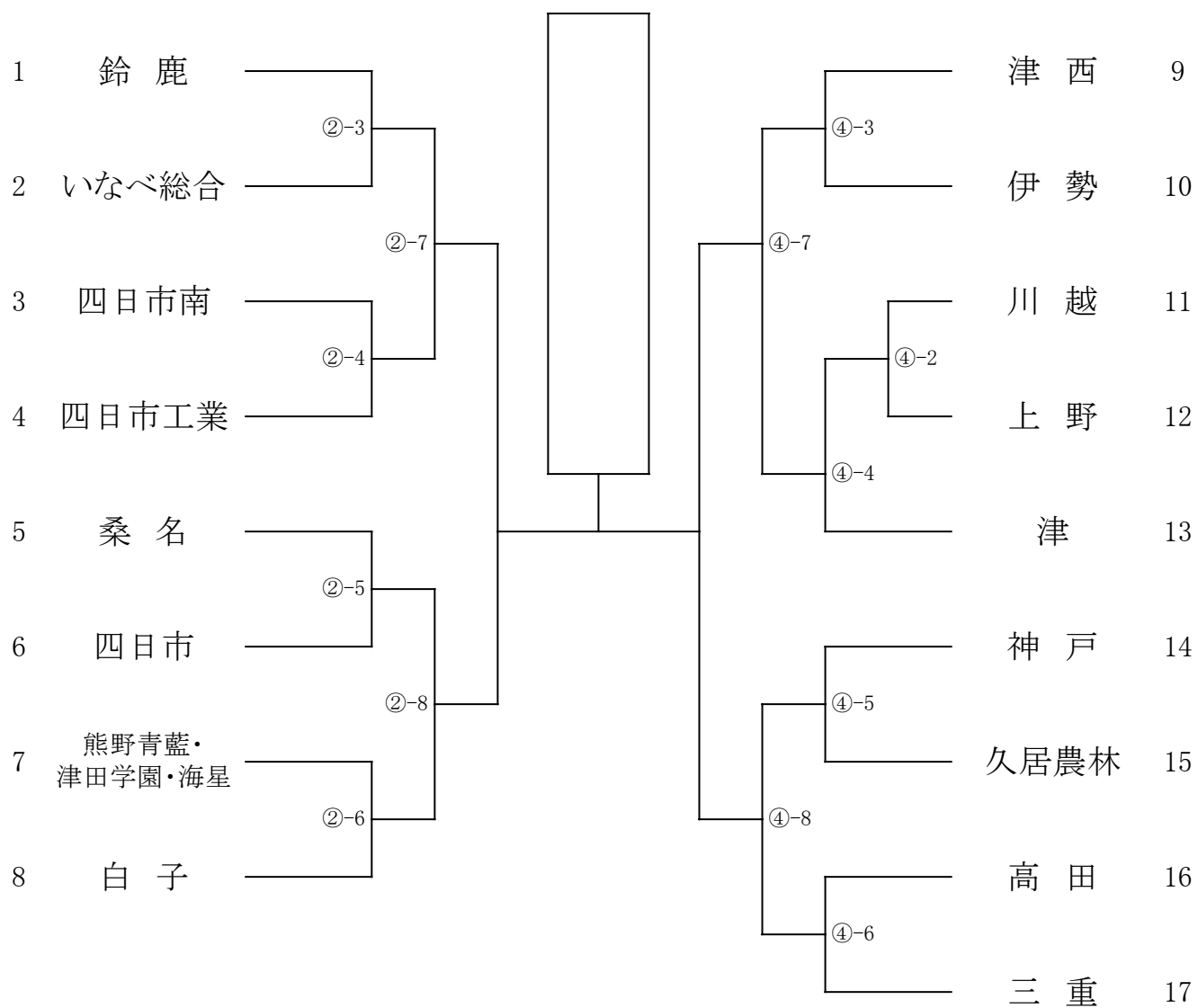
e. 1階フロア内での動画撮影は禁止する。2階観客席で行うこと。

f. 競技中は面シールドまたは面マスクを着用すること。

R7 秋季大会 男子団体



R7 秋季大会 女子团体



男子団体 登録選手

	学校名／監督	1	2	3	4	5	6	7	8
1	桑名高等学校 大橋 美和	古市 圭 (2 年・山手)	黒澤 涼真 (2 年・正和)	山本 靖大 (2 年・陵成)	若林 隼平 (1 年・陵成)	片山 瑛大 (1 年・川越)	郡 翔馬 (1 年・正和)	(年・)	(年・)
2	桑名西高等学校 富田 裕美	土屋 颯大 (2 年・員弁)	稲垣 拓真 (2 年・正和)	竹田 怜生 (1 年・長島)	福 日向 (1 年・北勢)	渡邊 琥有 (1 年・多度)	(年・)	(年・)	(年・)
3	いなべ総合学園高等学校 岩出 和樹	太田 凌介 (2 年・明正)	野村 悠斗 (1 年・大安)	伊藤 葉月 (1 年・長島)	田島 樹 (1 年・大安)	渡邊 流聖 (1 年・陵成)	西脇 蒼太 (1 年・保々)	早咲 壮馬 (1 年・陽和)	高木 琥央 (1 年・陵成)
4	四日市高等学校 日沖 純也	谷口 晴太 (2 年・菰野)	笠井 健太郎 (1 年・陽和)	水谷 伍希 (1 年・東員第一)	宮島 汰成 (1 年・陵成)	重松 遼星 (1 年・久居東)	竹内 理人 (1 年・光陵)	(年・)	(年・)
5	四日市南高等学校 西 康平	出口 稟玖斗 (1 年・大池)	長野 成吾 (1 年・大池)	大西 航平 (2 年・菰野)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
6	四日市工業高等学校 大澤 伸高	櫻井 竜規 (2 年・亀山)	山中 恒輝 (2 年・山手)	中道 幸之介 (2 年・亀山)	奥村 龍成 (1 年・正和)	堀端 陽来 (1 年・神戸)	山崎 大輝 (1 年・四日市南)	(年・)	(年・)
7	川越高等学校 中村 有希	郡 陽太 (2 年・明正)	松岡 優輝 (1 年・光風)	小林 大地 (1 年・陵成)	笹間 樟希 (1 年・陵成)	伊藤 大翔 (1 年・三重平)	川村 皐太 (1 年・羽津)	鍋島 宝 (1 年・富田)	石川 旬矢 (1 年・大安)
8	神戸高等学校 沢田 貴昭	池田 龍彦 (2 年・白子)	青木 一心 (1 年・内部)	大念寺 正樹 (2 年・南)	古川 怜央 (2 年・鼓ヶ浦)	市川 和樹 (2 年・白鳥)	清原 壮真 (2 年・山手)	今井 創逞 (2 年・神戸)	山内 煌士郎 (2 年・創徳)
9	白子高等学校 多賀 弘貴	井口 雄太 (2 年・四日市南)	伊藤 秀愛 (2 年・橋北)	宇恵 遙来 (2 年・嬉野)	酒井 爽 (2 年・東観)	讃岐 知真 (2 年・大池)	辻 雄仁 (2 年・矢渕)	古川 泰雅 (2 年・神戸)	羽田 陽 (1 年・大池)
10	津西高等学校 山下 隆史	梅村 空芽 (2 年・多気)	辰己 煌生 (2 年・神戸)	北畑 太雅 (2 年・東観)	小柳 聡太 (2 年・南が丘)	青 隼也人 (1 年・朝陽)	伊奈 紘杜 (1 年・名張)	高原 大嗣 (1 年・嬉野)	若林 奏志 (1 年・嬉野)
11	久居農林高等学校 浅野 理恵子	鈴木 魁李 (1 年・明和)	中村 優斗 (1 年・久保)	松尾 哲兵 (1 年・三雲)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
12	伊勢高等学校 服部 壮汰	飯野 光彦 (2 年・厚生)	伊藤 大貴 (2 年・度会)	山崎 舜介 (2 年・小俣)	上嶋 海久斗 (1 年・御薗)	山本 凌大 (1 年・小俣)	戸松 伶緒 (1 年・玉城)	(年・)	(年・)
13	上野高等学校 嶋田 崇志	塚本 遥大 (2 年・名張南)	稲森 蒼士 (1 年・阿山)	桑原 琉成 (1 年・名張南)	小林 龍生 (1 年・大山田)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
14	暁高等学校 森 康輔	濱野 冬悟 (2 年・暁)	小林 道俊 (2 年・明正)	谷川 遼介 (1 年・暁)	濱田 健介 (1 年・暁)	安井 琥太郎 (1 年・暁)	(年・)	(年・)	(年・)
15	海星高等学校 小川 貴之	稲垣 雄弥 (2 年・海星)	明石 貴教 (1 年・常磐)	笠松 裕太郎 (1 年・山手)	島田 直樹 (1 年・大池)	竹尾 楽 (1 年・羽津)	近藤 奏音 (1 年・豊里)	(年・)	(年・)
16	鈴鹿高等学校 安達 正史	矢澤 柊吾 (2 年・亀山中部)	羽田 彩人 (1 年・山手)	仲 純汰 (1 年・山手)	村上 夢希 (1 年・久居)	安達 凜空 (1 年・神戸)	(年・)	(年・)	(年・)
17	高田高等学校 緒方 美穂子	植田 琥南 (2 年・高田)	中嶋 雅博 (2 年・久居東)	玉置 輝 (1 年・高田)	岡田 圭昂 (1 年・桔梗が丘)	山本 遼太郎 (1 年・一志)	前田 虎汰朗 (1 年・高田)	(年・)	(年・)
18	三重高等学校 浜田 義克	平岡 青空 (2 年・西和)	田崎 寛舵 (2 年・尾鷲)	浅尾 悟凰 (2 年・鳥羽東)	岸崎 恵照 (2 年・守山東)	武田 宗大 (2 年・嬉野)	喜多 伸憲 (2 年・嬉野)	濱田 治輝 (2 年・嬉野)	安田 遥陽 (2 年・嬉野)
19	皇學館高等学校 日々野 公輝	村上 尚寛 (2 年・鳥羽東)	荒木 誉 (2 年・倉田山)	伊藤 一平 (1 年・倉田山)	北山 真大 (1 年・多気)	細谷 悠人 (1 年・倉田山)	(年・)	(年・)	(年・)
20	伊賀白鳳高等学校 玉置 亮太	青木 陸 (1 年・名張南)	小阪 宗樹 (1 年・崇広)	佐藤 カイケ (1 年・崇広)	中森 康介 (1 年・上野南)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
21	津工業・宇治山田商業・津田学園 野村 昭暢	西山 逢叶 (1 年・一志)	山本 秀成 (1 年・文岡)	伊藤 剛生 (2 年・保々)	島田 颯 (2 年・陵成)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
22	津・四日市農芸・熊野青藍 小西 大亮	増井 謙心 (2 年・亀山中部)	尾市 友祐 (2 年・橋北)	峡下 陸 (2 年・久居東)	福林 暖人 (1 年・飛鳥)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)

女子団体 登録選手

	学校名／監督	1	2	3	4	5	6	7	8
1	桑名高等学校 大橋 美和	小菌 舞波 (2 年・ 亀 山)	藤田 千晴 (2 年・ 大 安)	鈴木 詩乃 (2 年・ 富洲原)	新屋 奈緒子 (1 年・ 東員第二)	早河 朋花 (1 年・ 朝 明)	佐藤 美咲 (1 年・ 多 度)	草薙 裕万 (1 年・ 多 度)	松本 瑠璃 (2 年・ 陵 成)
2	いなべ総合学園高等学校 岩出 和樹	松崎 小梅 (2 年・ 北 勢)	金澤 有紗 (2 年・ 陵 成)	山崎 埜乃 (1 年・ 菰 野)	外山 怜実 (1 年・ 正 和)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
3	四日市高等学校 日沖 純也	永井 杏 (2 年・ 橋 北)	白山 結莉子 (2 年・ 明 正)	野村 綾花 (2 年・ 東員第一)	稲吉 里奈 (2 年・ 光 陵)	福田 愛実 (1 年・ 橋 北)	(年・)	(年・)	(年・)
4	四日市南高等学校 西 康平	伊藤 光里 (2 年・ 笹 川)	草香 歩実 (1 年・ 神 戸)	中村 優月 (1 年・ 白 鳥)	井上 真菜 (2 年・ 菰 野)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
5	四日市工業高等学校 吉田 裕二	金次 未依奈 (2 年・ 四日市南)	松田 歩夢 (2 年・ 白 鳥)	前田 月季花 (2 年・ 笹 川)	渡部 琴羽 (1 年・ 山 手)	渡辺 栞菜 (1 年・ 亀 山)	實平 幸乃香 (1 年・ 亀山中部)	松平 花凜 (1 年・ 亀山中部)	(年・)
6	川越高等学校 岡村 昭弘	伊藤 優里 (2 年・ 大 池)	深草 果鈴 (2 年・ 山 手)	阿部 妃莉 (1 年・ 大 池)	中村 優月 (1 年・ 川越)	西野 美月 (1 年・ 成徳)	(年・)	(年・)	(年・)
7	神戸高等学校 沢田 貴昭	徳地 遙 (1 年・ 一身田)	浜口 純寧 (2 年・ 鼓ヶ浦)	森 禾永 (2 年・ 常 磐)	石原 綾姫 (2 年・ 白 鳥)	松井 里穂 (2 年・ 一身田)	藤本 彩音 (1 年・ 平田野)	(年・)	(年・)
8	白子高等学校 玉置 亮	海道 絢 (2 年・ 陵 成)	北村 美咲 (2 年・ 久居東)	倉田 若葉 (2 年・ 大 木)	高岡 紅麗亜 (2 年・ 陽 和)	高橋 はな (2 年・ 玉 城)	玉田 心夢 (2 年・ 正 和)	吉田 滯 (2 年・ 大 池)	簗井 花梨 (1 年・ 名張北)
9	津高等学校 小西 大亮	辻内 真帆 (1 年・ 久居東)	長谷川 真子 (1 年・ 久居東)	久納 珠実 (1 年・ 久居東)	小川 華 (1 年・ 久居東)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
10	津西高等学校 寺下 伸	辻村 鈴湖 (2 年・ 玉 城)	岡本 栞奈 (2 年・ 名張南)	伊奈 紗若 (1 年・ 名 張)	小出 季來 (1 年・ 三 雲)	小宮 万由子 (1 年・ 東 観)	高濱 咲良 (1 年・ 久 居)	丸山 玲依 (1 年・ 嬉 野)	矢田 芽愛 (1 年・ 神 戸)
11	久居農林高等学校 田中 美奈子	内田 亜梨愛 (2 年・ 明 和)	櫻井 美月 (2 年・ 久 居)	岩波 響鳴 (2 年・ 久 居)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
12	伊勢高等学校 服部 壮汰	中西 奏良音 (2 年・ 桜 浜)	岡 知果 (2 年・ 小 俣)	濱井 桃花 (1 年・ 倉田山)	北川 莉依子 (1 年・ 明 和)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
13	上野高等学校 矢田 祥子	永井 愛望 (2 年・ 緑ヶ丘)	富田 彩晴 (2 年・ 柘 植)	芦田 志帆 (1 年・ 赤 目)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)
14	鈴鹿高等学校 安達 正史	喜多 柚妃 (2 年・ 神 戸)	濱崎 亜子 (2 年・ 神 戸)	田中 友袈 (2 年・ 知多中部)	東畑 瑠美 (2 年・ 嬉 野)	永戸 心望 (2 年・ 神 戸)	萩原 夕渚 (2 年・ 創 徳)	駒田 一歌 (1 年・ 嬉 野)	萩須 瑞輝 (1 年・ 陽 和)
15	高田高等学校 緒方 美穂子	飯田 花菜 (2 年・ 白 山)	大野 愛莉紗 (2 年・ 橋 北)	河野 七望 (2 年・ 東 観)	渡邊 七菜子 (2 年・ 亀 山)	久保 日佳莉 (2 年・ 嬉 野)	小西 七奈 (1 年・ 嬉 野)	植村 さくら (1 年・ 大 紀)	畠山 貴帆 (1 年・ 名張南)
16	三重高等学校 尾上 菜智	八手又 柚羽 (2 年・ 嬉 野)	別府 紗衣 (2 年・ 亀山中部)	西村 彩 (2 年・ 近大豊岡)	西村 仁那 (2 年・ 三 重)	國井 ひまり (1 年・ 一身田)	山下 心愛 (1 年・ 鎌 田)	(年・)	(年・)
17	熊野青藍・津田学園・海星 熊澤 一衛	下地 もも (1 年・ 輪 内)	平田 玖麗亜 (2 年・ 陵 成)	舟橋 杏侑乃 (1 年・ 菰 野)	末廣 優佳 (1 年・ 羽 津)	(年・)	(年・)	(年・)	(年・)

令和 7 年度三重県高校剣道秋季大会 2 F 観客席配置図(座席指定)

令和 7 年 1 1 月 3 日 (月・祝)

上野	皇學館	津	桑名西		四日市農芸・津工業・宇治山田商業・ 熊野青藍・津田学園		海星	四日市南	暁	伊勢
津西										四日市
津西										高田
白子										四日市工業
白子										いなべ総合
三重										桑名
三重										神戸
川越										鈴鹿
川越										鈴鹿
自由席	自由席	自由席		階段		階段		自由席	自由席	自由席

大会記録速報

大会記録をリアルタイム（約５分おきに更新）で確認できます。

三重県高体連剣道専門部のホームページから、
今大会のページにアクセスしてください。

三重県高体連剣道専門部ホームページ

<https://mie-koutairen.jp/kendo/>



記録は生徒による係で行っています。

また、インターネット接続不良等でご覧いただけない場合があります。

予めご了承ください。

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee

